

EQUIPMENT



デイタイム・ランニング・ライト(DRL)

イグニッションオンで自動で点灯。日中の被視認性の向上に貢献します。

<対象パッケージは別冊のTechnical Informationをご確認ください>



タイミングターンシグナル

余韻を残しながら拍動するような点滅パターンを採用し、マツダらしい生命感を表現しました。

<標準装備>



自動防眩ルームミラー(フレームレス)

後続車のヘッドライトなど、一定以上の強い光を受けるとルームミラーの反射率を自動的に下げ、ドライバーが感じる眩しさを抑えます。またルームミラーの縁取りをなくすことで、すっきりとしたデザインを実現しています。

<対象パッケージは別冊のTechnical Informationをご確認ください>

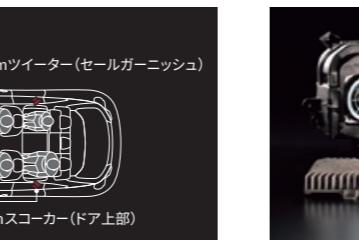


フルオートエアコン(運転席 / 助手席独立コントロール機能)

タッチパネル式のロアディスプレイで操作できるフルオートエアコンを全車に標準装備。運転席と助手席で独立して設定温度を調整でき、快適な室内環境をお届けします。運転席&助手席シートヒーター、ステアリングヒーター装着車※は、これらの操作もロアディスプレイで行えます。

<標準装備>

*対象パッケージは別冊のTechnical Informationをご確認ください。



マツダ・ハーモニック・アコースティックス+8スピーカー

室内空間で音がどのように伝わり、どのように聞こえるかを検証し、人間特性に基づいてスピーカーレイアウトを突き詰めたマツダ独自のオーディオシステムです。全席でダイナミックかつクリアで広がりのあるサウンドを楽しめます。

<標準装備>



ボーズサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー

ボーズ社との共同開発によって、音の立体感や明瞭度をより際立たせた質感高いサウンドを実現。ステレオ音源でも立体的な音像で再現するボーズ独自のサウンドシステムCenterpoint2機能や、走行ノイズ補償システムAUDIOPILOT2も搭載しています。



<対象パッケージは別冊のTechnical Informationをご確認ください>



アドバンストキーレスエントリーシステム※1

アドバンストキーを携帯した状態でタッチセンサーの感知エリアに触れることで、キーを取り出すことなく施錠／解錠ができます。

<標準装備>

警告:植込み型心臓ベースメーカーと植込み型除細動器をご使用のお客様へ
アドバンストキーレスエントリーシステムの電波により、植込み型心臓ベースメーカーと植込み型除細動器に影響を与える可能性があります。詳しくはマツダの販売会社までお問い合わせください。
※1 アドバンストキーを電波障害となるような機器(携帯電話、PDAなど)と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際は、キーを離してご使用ください。



7インチマルチスピードメーター(TFTカラー) (フロントガラス照射タイプ / カラー)

メーターの中央部分に、クルマのステータス情報を表示する7インチのTFTカラー液晶を採用。視線移動量の低減や読み取りやすさの向上に貢献します。

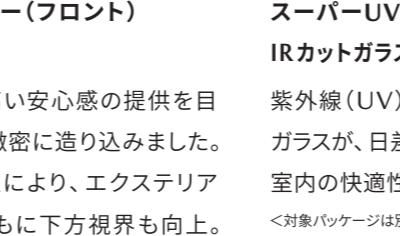
<標準装備>



アクティブ・ドライビング・ディスプレイ (フロントガラス照射タイプ / カラー)

フロントガラスに運転に必要な走行情報を照射。前方の道路を見ながらでも安全な情報確認をサポートします。

<標準装備>

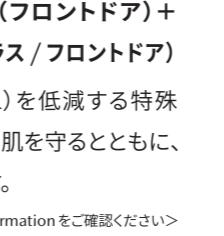


レインセンサーワイパー(フロント)

感度調整式

クリアな運転視界と高い安心感の提供を目指し、ワイパー性能を緻密に造り込みました。ポンネット下への配置により、エクステリアをすっきり見せるとともに下方視界も向上。またワイパー臂にウォッシャーノズルを組み込むことで、ワイパーの動作と同時にウォッシャー液を拭き取ります。

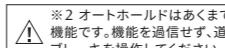
<標準装備>



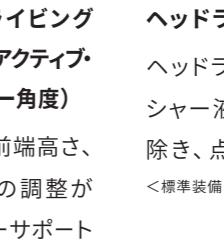
オートホールド※2

停車時にブレーキペダルから足を離しても停車状態を維持できる機能です。アクセルペダルを操作するとブレーキは自動的に解除されます。信号待ちなどの一時的に停車したい場面でドライバーの負担を軽減します。

<標準装備>



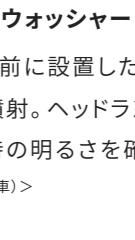
※2 オートホールドはあくまでも停車時のブレーキ操作を補助する機能です。機能を過信せず、道路状況や周囲の状況に応じて適切にブレーキを操作してください。



運転席10Way パワーシート & ドライビングポジションメモリー機能(シート位置 / アクティブ・ドライビング・ディスプレイ / ドアミラー角度)

電動で前後スライド、シート全体と前端高さ、背もたれ角度、ランバーサポートの調整ができます。シートポジション(ランバーサポートを除く)メモリー機能も備えています。

<標準装備(4WD車)>



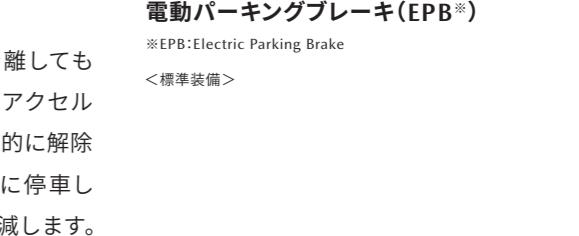
ヘッドランプウォッシャー

ヘッドライト前に設置したノズルからウォッシャー液を噴射。ヘッドライトの汚れを取り除き、点灯時の明るさを確保します。

<標準装備>

助手席ラチェットレバー式シートリフター

<標準装備>



電動パーキングブレーキ(EPB*)

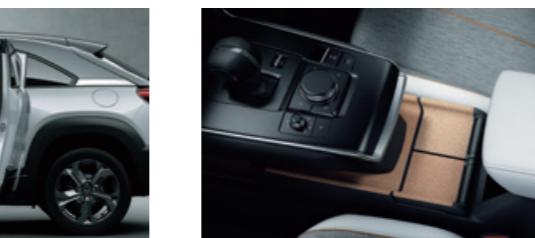
*EPB: Electric Parking Brake

<標準装備>

EQUIPMENT

心に落ち着きをもたらす室内空間

MX-30 のインテリアで目指したのは、乗るたびに心がととのえられるような心地よさをお届けすること。その追求から生まれたのが、前席乗員につながり感と開放感をもたらす特徴的なフローティングコンソールや、体をゆったりと包み込むような居心地のよさを感じさせるリアシート。機能とデザインを融合させた造り込みによって、移動中だけでなく、止まっているときでさえも、乗る人すべてが豊かな時間を過ごせる空間を実現しました。



フリースタイルドア

センターオープン式のドアは、前後ともほぼ垂直に近い角度まで開くため、ベビーカーでのアクセスや大きな荷物の積み降ろしなど、さまざまなシーンで使い勝手のよさを発揮します。また、後席乗員がスムーズに乗り降りできるよう、リアドアトリムに握りやすい縦型グリップを備えるとともに、フロントシートを簡単にスライドできるウォークイン機構を採用しました。

<標準装備>



フローティングコンソール

センターアームレスト前に配置したリッド付の深底カップホルダーは、リッドを閉めておけば小物置き場に。コンソール前方下側の吹き抜け部分は、収納スペースとして活用できます。また、USB端子などの機能も備えています。

<標準装備>



収納スペース&便利アイテム

- フロントカップホルダー×2
- アームレスト付コンソールボックス
- ボトルホールダー付ドアポケット(フロント×2 / リア×2)
- シートバックポケット(助手席)

- リアシート センターアームレスト(カップホルダー×2)
- オーバーヘッドサングラスホルダー

<標準装備>



リアシート 6:4分割可倒式シートバック

簡単な操作でシートバックが前に倒れ、荷室のフロアとの段差の少ないフラットな空間が広がります。

<標準装備>



リアシート 6:4分割可倒式シートバック

*走行中のシートアレンジ操作は行わないでください。
*走行中は必ずシートベルトを正しく着用し、荷物が移動したり運転の支障にならないようしっかりと固定または収納してください。
*標準状態以外のシートアレンジにすると走行できない場合やご注意いただきたい項目がございます。必ず取扱書をご確認ください。
*停車中の状態で撮影しています。



ラゲッジルーム

フロア下に小物の収納などに便利なサブトランクボックスを備え、幅広いシーンに対応する容量約 400L^{*}のラゲッジルーム。人間特性に基づいた設計により、重たい荷物でも体への負担を軽減しながら楽に積み降ろしできます。

<標準装備>

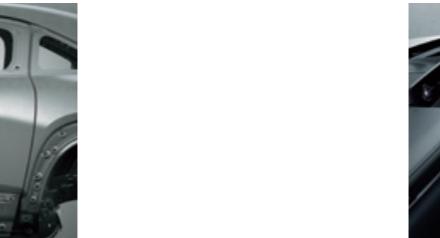
*ボーズサウンドシステム装着車はサブトランクボックスの形状が異なります。
※社内測定値(VDA方式、サブトランクを含む)。ボーズサウンドシステムのウーファー内蔵ベースボックスは、トランクボード下に設置されます。



エレキシフト

MX-30 ではエレキシフトを採用しました。フリースタイルドアを採用する MX-30 では、さまざまなシーンで迷いなく確実にシフト操作ができるよう、一般的な AT 車と同様の操作方法としつつ、シンプルなシフトパターンとしています。また、パドルシフトを備えています。

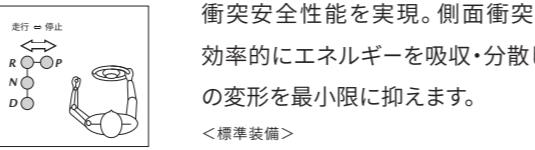
<標準装備>



安心と安全を支える高強度ボディ

MX-30 ではエレキシフトを採用しました。フリースタイルドアを採用する MX-30 では、さまざまなシーンで迷いなく確実にシフト操作ができるよう、一般的な AT 車と同様の操作方法としつつ、シンプルなシフトパターンとしています。また、パドルシフトを備えています。

<標準装備>



走行 ⇌ 停止

R ⇌ N ⇌ P

↑ ⇌ ↓

前進 ⇌ 後退

D ⇌ R

↑ ⇌ ↓

前進 ⇌ 後退

*画像はイメージです。 *画像は点灯状態を演出しています。